

注目のイベント

※イベントは諸事情により変更や中止の場合があります。

宮西達也さん来館イベント

主催：佐野美術館、静岡県博物館協会



宮西達也さん

絵本読み聞かせ&サイン会

ジョーク満載！愉快な宮西さんの絵本読み聞かせです。終了後はサイン会もあります。

日時：10/30(土)、11/27(土)

11:00～/14:00～

会場：佐野美術館講堂

定員：読み聞かせ/各回20名

※要申込・先着順

サイン会/各回100名

※読み聞かせの終了後にサイン会をおこないます。

※読み聞かせ参加者および、当日1階ミュージアムショップにて宮西達也さんの書籍をお求めの方にサイン会の整理券を配布します。

小学生対象ワークショップ

ダンボールアートで ヘンテコキャラクターを作ろう

ダンボールを自由に切って君だけのキャラクターを作ってみよう！

日時：11/6(土) 10:30～12:30

会場：佐野美術館講堂

定員：12名

対象：小学1～6年生

参加費：1,200円

小学生対象ワークショップ

君だけのティラノサウルスを作ろう

紙粘土のパーツを組み合わせて好きな色の恐竜たちを作ってみよう！

日時：11/6(土) 14:30～16:30

会場：佐野美術館講堂

定員：12名

対象：小学1～6年生

参加費：1,200円

※ワークショップはいずれも要申込・先着順。
小学生4年生以下は保護者1名の同伴をお願いします。

近くで見よう、 日本刀と刀装具

展示室ではガラス越しの鑑賞となりますが、イベントでは至近距離から作品を鑑賞していただきます。ぜひご参加ください。

日程：1/10(月・祝)

講師：渡邊妙子(当館理事長)、

志田理子(当館学芸グループ主任)

会場：隆泉苑(当館庭園内)

※要申込・申し込み方法はHPでお知らせします。

小中学生対象

時間：9:50～11:30

定員：6組12名

参加費：親子(2名)1,500円

(さのびこどもくらぶ会員は500円)

一般対象

時間：14:00～16:00

定員：10名

参加費：2,500円



イメージ

常設展示室

国広一門 【10.23(土)ー12.19(日)】

江戸時代初期に活躍した国広は「新刀の祖」ともいわれる名工です。

国広は多くの弟子を抱えたと伝わります。

本展では、国広とその弟子たちの作品を紹介します。



刀 銘 洛陽一条堀川住藤原国広造/慶長十八年二月日 松兵庫頭所持 江戸時代(1613) 佐野美術館蔵

展示作品

- 刀 銘 洛陽一条堀川住藤原国広造/慶長十八年二月日 松兵庫頭所持 江戸時代(1613) 佐野美術館蔵
- 刀 銘 出羽大掾藤原国路 江戸時代 個人蔵
- 刀 銘 大隅掾藤原正弘/日州住 江戸時代 個人蔵
- 脇指 銘 和泉守国貞/(菊紋) 寛文八年二月日 江戸時代 佐野美術館蔵

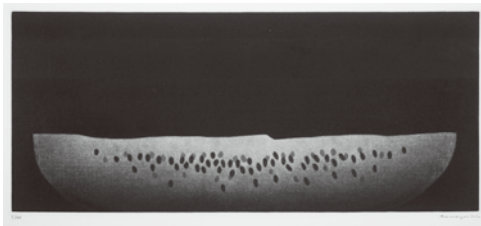
浜口陽三 やさしい闇に包まれて 【1.8(土)ー2.13(日)】

カラーメゾチントの巨匠・浜口陽三による

繊細で静謐な世界をお楽しみください。

展示作品

- 西瓜 1981
 - 編み棒 1985
 - 野 1985 ほか
- 展示作品はすべて佐野美術館蔵
(小山内美江子氏寄贈)



西瓜 1981 佐野美術館蔵

三島市 × 宮西達也の世界

お知らせ

コラボレーション企画！

スタンプラリーを実施。
商店街でスタンプを集めて
宮西先生描き下ろし
オリジナルエコバッグを手に入れよう！
※数量限定

実施期間

10/23(土)～12/19(日)

※コラボ企画のお問い合わせは

三島市産業文化振興課

TEL055-983-2756

(土・日・祝日を除く)まで。



連載 其の四十二

渡邊妙子理事長の

ひとこと
いいかしら？

美術館を盛り立てた 学芸員たちー昭和時代

佐野美術館が開館以来十年を経て、昭和51年に立命館大学卒の飯田孝子学芸員が採用された。古筆の好きな優しい人柄であった。昭和52年に「白隠ー細川コレクションによる」、54年「宮本武蔵展」などの学芸員補をえて、55年に「日本の写経展」を企画、当館の収蔵品を中心に、東大寺を始めとして、諸社寺の写経を借入れ、図録を発行した。平成2年学芸課長となり「陽明文庫所蔵 近衛家の名宝展ー古筆と貴族文化」、平成3年「頼朝と鎌倉文化」、平成4年「一遍 神と仏との出会い」、平成7年「利休・織部・遠州の書 詫びと風雅の筆あと」、平成8年「壮麗な密教美術の伝承 京都・醍醐寺の名宝」を最後に病に侵され、平成10年他界された。

昭和54年、種々展覧会企画に多忙を極めていた頃、助力に応じたのが、鈴木秀氏(元ベルナル・ビュラ美術館学芸員、結婚の為退職)であった。彼女は慶應義塾大学文学部美術史学卒、時に「郷土の生んだ抒情の風景画 栗原忠二展」準備中で、図録制作、借入集荷など、手伝っていた。また、翌55年、井上恵津子氏は、國學院大学卒業後、東京にあった富岡美術館の学芸員であったが、結婚の為退職、静岡県裾野市に居住するようになった。チャンス到来と、「ボストン美術館所蔵 モーリスコレクション 日本の陶芸展」に助けを求めた。本展はギャラリーの為に、1万人以上の入場者が求められ、その集客に努めていただき、見事12,060人を迎えたのであった。学芸員経験者の二人は、現在も美術館の協力市民となっている。

昭和58年、井上尚子氏は帝塚山学院大学を卒業、当館学芸員として就任。担当は主として展覧会広報と、美術館の後援会設立であった。(続く)

INFORMATION

さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

さんしんギャラリー善は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休館しております。今後につきましては、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いた段階で再開に向けた準備に着手し、再開時期が決定いたしましたら改めてご案内いたします。関係各所の皆さまにはご迷惑、ご心配をおかけいたしますが、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最新情報は、さんしんギャラリー善のホームページをご覧ください。

▶ <https://www.sanshin-zen.jp/>

さんしんギャラリー善 休館中のお問い合わせ：

佐野美術館 〒411-0838 静岡県三島市中田町 1-43 TEL 055-975-7278

開館時間：10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)
休 館 日：木曜日(祝日の場合は開館)/
展示替期間(10/18-22)/
年末年始(12/20-1/7)

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・東海バス(4番のりば：新城橋行き又は大平車庫行き)で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乘換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km

※駐車場あり。駐車場混雑時には三島市営駐車場(有料)をご利用ください。